


第8号様式の3 (第38条の5関係)

① 表示マーク交付 (更新) 申請書

(宛先) 京都市 ○ 消防署長		○○年 ○○月 ○○日	
申請者の住所 (法人にあっては、主たる事業所の所在地) ② 京都市○○区○○町○○番地		申請者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) ○○株式会社 代表取締役社長 消防 太郎 電話 ○○○-○○○○	
京都市火災予防規程第38条の5の規定により、表示マ- ④ 交付 (更新) を受けたいため次のとおり申請します。			
消防 対 象 物	所在地	⑤ 京都市○○区○○町○○番地	
	名称	⑥ ○○旅館	
	用途	⑦ 旅館	※消防法施行令別表第1 () 項
	収容人員	⑧ 150人	管理権原 ⑨ <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原
	規模・構造	⑩ 構造鉄筋コンクリート造・階層 地上4階 地下1階 建築面積500平方メートル 延べ面積2,400平方メートル	
⑪	交付年月日	年 月 日	交付番号 第 号
⑫ 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 建築基準法第12条第1項に規定する定期調査報告書の写し <input checked="" type="checkbox"/> 建築基準法第12条第3項に規定する定期検査報告書 (防火設備) の写し <input checked="" type="checkbox"/> その他消防署長が必要と認める書類 (定期調査報告書等の不備事項の是正資料 (改善完了報告書の写し等))		
特記事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
			

注1 ※印の欄は、記入しないでください。

2 該当する口には、レ印を記入してください。

- ① 防火対象物を管轄している行政区及び申請を行った日付を記載してください。
- ② 申請者の住所を記載してください。
- ③ 申請者は、防火対象物の管理に関して権原を有する者としてください。
- ④ 新規で表示マークの交付申請を行う場合、(更新)を二重取消線で消去してください。
- ⑤ 防火対象物の住所を記載してください。(記載内容が表示基準適合証の所在地の部分に記載されることとなります。)
- ⑥ 防火対象物の名称(ホテルの名称)を記載してください。(記載内容が表示基準適合証の名称の部分に記載されることとなります。)
- ⑦ 消防法施行令別表第1に掲げる用途を記載してください。
(例. ホテル, 旅館, 簡易宿泊所等)
※部分は記載しないでください。
- ⑧ 防火対象物全体の収容人員を記載してください。
- ⑨ 防火対象物全体の該当する管理権原のチェック欄にチェックを入れてください。
- ⑩ 防火対象物全体の構造・規模を記載してください。
同一敷地内に複数棟がある場合は、宿泊の用途に係わらず、全ての棟について、棟別に記載してください。(記載しきれない場合は、別紙に記載し添付してください。)
- ⑪ 表示マークの更新を行う場合、初回に交付されている表示マークの交付年月日及び交付番号を記載してください。ただし、新規の場合は記載不要です。
- ⑫ 添付資料について、該当するものをチェック欄にチェックを入れてください。
なお、その他、消防署長が必要と認める書類には、定期調査報告書(写)又は定期検査報告書(防火設備)(写)の不備事項について改善完了報告書等を添付した場合等にチェックを入れて、カッコ内に添付した書類を記入してください。